

2024年度事業計画（案）
（2024年4月1日～2025年3月31日）

1. 基本方針

当財団においては、財政的支援環境の極めて厳しい変化の中で、将来に向けての自律的な事業の推進の為、2011年10月に移行認定を受け、公益財団法人として新たな一步を踏み出した。2024年度の事業において、財団の財政基盤を勘案し、引き続き「全日本マイクロマウス大会の継続的な開催」を最優先課題とする。また、全日本マイクロマウス学生大会も当財団の公益事業として実施する予定である。

特に全国大会の開催についての準備・運営は年度毎の実行委員会を新たに組織し、参加者を主体とするボランティアグループ（マウスサポーターズ）の協力を得ながら運営・実施となっており、引き続きその運営体制の確立に努力する。2024年度は、大学やイベント会場を借りての開催も視野に、適切な会場を選定して実行する計画をしている。また、学生大会については支援してきた内容と学生の人材育成も勘案しながら引き続き体制を整えていく予定である。2024年度もこれらの大会の開催を計画している。

2. 事業の実施計画

2-1 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

2-1-1 メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

2-1-1-1 マイクロマウス 2024(第44回全日本マイクロマウス大会)の開催

今年度は各大学持ち回りでの運営も模索しながら、「マイクロマウス 2024 実行委員会」（実行委員長：東京工芸大学 鈴木秀和教授）にて計画・準備を行いながら、当日の運営についてもボランティアグループ（マウスサポーターズ）の協力を得ながら行う事とする。また、常置委員会としてのマイクロマウス委員会についても、それに伴う役割分担や協力体制の充実・確立の為に、さらなる再編成を行う。2日間での開催を行う。

期 日：2025年2月22, 23日（予定）

会 場：東京流通センター（予定）

2-1-1-2 全日本学生マイクロマウス大会の開催

今年度は各大学持ち回りでの運営も模索しながら事務局によって計画・準備を行う。当日の運営については従来通り学生ボランティアグループの協力を得ながら行う事とする。また、それに伴う役割分担や協力体制の充実・確立の為に、新規に体制の編成を行う。

期 日：2024年11月（予定）

会 場：東京理科大学野田校舎（予定）

2-1-1-3 マイクロマウス各地区大会の共催と助成

・期 間：2024年7月～12月

・場 所：全国地方支部等（各地区にある支部、同好会含む8大会程度）にて開催予定

2-1-1-4 つくばチャレンジ2024への協力

・主催：つくばチャレンジ実行委員会、つくば市

- ・共催・後援：関連団体
- ・協力：当財団、ほか関連団体
- ・日程：本走行・2024年11～12月（予定）（実験走行 6月～11月の間に実施予定）

上記の各事業の継続的開催のため、組織運営に関して見直しを行う。

2-1-2 その他の普及活動

- 延期となっていたデンソー社が6月 or 7月での開催を決定、刈谷市の共催技術普及イベントとしてのデンソーカップへの協力等
- 三菱電機社よりオープンイノベーションの取り組みとして NTF と一緒に新競技の提案があり、模索していくものとする。2025年2月の全日本大会でデモ競技を実施予定
- チリ大会の支援、エクアドル、ブラジル、ドバイでも大会を開きたいのでアドバイスが欲しいという要請があり、それらも支援していく。

2-2 広報事業

財団の事業活動について、ホームページならびにメールマガジン等の発行を中心としながら、財団事業の情報発信を積極的に実施する。

2-3 情報交流・国際交流に関する事業

2-3-1 海外におけるマイクロマウス大会の運営、その他について情報提供

2024年度は既存の招待選手枠に加え、チリより招待選手を迎える予定である。

新型コロナウイルス感染拡大の状況を見据えながら、各国のマイクロマウス大会の運営、交流支援は要請があれば行う。

2-3-2 「International Conference on Intelligent Robots and Systems 2024」

知能ロボットとシステムに関する国際会議 2024:略称 IROS2024 への開催協力

- ・期 間：2024年10月
- ・場 所：アブダビ（オンラインとの併催の可能性有）

3. 資金調達及び設備投資の見込みについて

資金調達、設備投資（除却または売却を含む）については、今年度は重要なものはありません。公益事業向けのスポンサー、その他、今年度も引き続き、資金難が予想されるため、正味財産の取り崩しも視野に入れ、運営するものとします。これらを鑑み、当財団の財務改善の一環として、寄付賛同者を広く募ることを引き続き実施する。また、大会のスポンサー探しは急務として取り組むこととする。

4. 総務関係

4-1. 理事会、評議員会の改定

4-2. 会議の開催予定

定例理事会、定時評議員会の開催

2024年5月 定例理事会

2024年6月 定時評議員会、理事会

2025年2～3月 定例理事会、定時評議員会の開催、および理事改選に伴う諸手続き

4-3. 規程関係

とくになし（法令に従って改変の必要のある内容があれば随時）

以上